



[復習] • ああ、月の世界へ行つてみたい。

• 政府にはもっと国民の声を聞いてほしいと思う。

1 ~たいものだ・~てほしいものだ

⇒ ~したい・~てほしいと強く思う。

① 将来はこんな家に住みたいものだなあ。

② そんなにきれいな絵なら、ぜひ一度見てみたいものです。

③ 今度こそ実験が成功してほしいものだ。

④ 国には税金の無駄遣いをしないでほしいものだ。

❖ 動ま手 +たいものだ

動て形/ない形+で +ほしいものだ

⚠ 心からの希望を言う場合や一般的な希望として言う場合に使う。具体的な希望や要求を直接言うときには使わない。

2 ~ものだ

→ 23課-①、24課-③

A ⇒ ~という過去の習慣が懐かしい。

① 子供のころは、夏になるとこの川で泳いだものです。

② 祖父が生きていたころは、毎年お正月になると親戚が集まつたものだ。

③若いときはよくコンサートに行ったものだが、最近は行かなくなつた。

❖ 動た形 +ものだ

⚠ 一度だけのことには使わない。

B ⇒ ~ということを非常に強く感じる・感心する・あきれる。

④ 卒業してからもう10年か。時間が過ぎるのは早いものだ。

⑤ 図書館に行かなくてもインターネットでいろんな情報が集められる。便利な世の中になつたものだ。

⑥ 辞書の中のこんな小さな間違いをよく見つけられたものだ。

❖ 動・形 普通形(ナ形だ-な) +ものだ

⚠ 話者の意志的な行為には使わない。話者の主觀を表す形容詞や、副詞(よく・ずいぶんなど)と一緒に使うことが多い。

3 ~ないもの(だろう)か

⇒ 実現は難しいが、何とかして~ということになってほしい。

① どうにかして母の病気が治らないものか。

② だれかこの仕事を引き受けてくれる人はいないものだろうか。

③ この時計はちょっと高すぎる。どこかでもっと安く買えないものかな。

❖ 動ない形 +もの(だろう)か

⚠ 可能動詞や話者の意志が入らない動詞につく。

4 ~ものがある

⇒ ~という感じがある。

① 毎日2時間もかけて通勤するのは、かなりつらいものがある。

② ここまで完成しているのにあきらめなければならないなんて、残念なものがある。

③ 一方的に仕事を辞めさせられた。どうしても納得できないものがある。

❖ 動・形 普通形現在(ナ形だ-な) +ものがある

⚠ 話者の感想を表す言葉につく。

5 ~ことだ

⇒ 本当に~だ。(驚き・感動・皮肉などを表す。)

① 大きくなりすぎたからとペットを簡単に捨てる人がいる。なんとひどいことだ。

② 困ったとき助けてくれる友達がいる。ありがたいことだ。

③ いくら電話しても出ない。全く困ったことだ。

❖ イ形い・ナ形な +ことだ

⚠ 話者の主觀を表す形容詞につく。③のように形容詞のような働きをする動詞の「た形」も使われる。

6 ~ことだろう・~ことか

⇒ 非常に多く~する(ある)・非常に~と感じる。〈書き言葉〉

① この城を完成させるのに、いったい何年かかったことだろう。

② 「無駄遣いをするな」と子供にもう何回注意したことか。

③ 離れて暮らしているあなたのことを、ご両親はどんなに心配していることか。

❖ 疑問形+普通形(ナ形だ-な/-である・名だ-である) +ことだろう・ことか

⚠ 程度を表す疑問詞(どんなに・何回など)や「なんと・いったい」と一緒に使う。



1

1 すみません、来週の旅行なんですが、用事ができたので()が。

- a キャンセルしたいんです b キャンセルしたいものです

c キャンセルしてほしいものです

2 彼はこの問題に^{かんけい}関係ないのだから、()ものだ。

- a 口をはさまたくない b 口をはさまないでほしい c 口をはさまないでいたい

3 ()を食べてみたいものだ。

- a あ、このおいしそうな料理 b 今日はユリさんのうちで手料理 c 一度、その珍しい魚

2

1 国にいたころ()家族でハイキング行ったものです。

- a 一度 b よく c いつか

2 昔は元気でしたから、頑張って()ものです。

- a 高い山に登った b 家を買った c 試験に合格した

3 この人は変わった種類のトイレットペーパーを集めているのか。()ものだ。

- a いろんな人がいる b 変な人の c 一般には理解されない

4 ラーメンを3杯も()食べられるものだ。

- a そんなに b どうして c よく

3

1 何とかしてこの犬の飼い主を()ものだろうか。

- a 見つけてあげたい b 見つけてあげない c 見つけてあげられない

2 何かもっと簡単に日本語が上手になる方法は()ものか。

- a ある b ない c わからない

3 もっと給料が高くて楽な仕事は()ものか。

- a 見つからない b 見つけない c 見つけたい

4 朝のラッシュは何とか()ものか。

- a ならない b しない c なれない

4

1 10代の心は微妙だ。この時期の子供の扱いはなかなか()ものがある。

- a 問題の b 難しい c わからなかつた

2 彼の音楽は実に素晴らしい。()ものがある。

- a 人の心が動く b 人の心に動かされる c 人の心を動かす

5

1 使っていない紙をこんなに捨てているなんて、()ことだ。

- a もったいない b だれかが捨てた

c 無駄遣いの

2 定年後は夫婦で海外旅行ですか。まあ、それは()ことですね。

- a 同じ趣味の b けっこうな c お金が必要な

3 家に忘れ物をして駅まで2往復ですか。それは()ことです。

- a 急いだ b 疲れた c ご苦労な

4 事故にあった全員の命が助かった。本当に()ことだ。

- a うれしい b 喜んだ c 命は大切な

6

1 この曲は素晴らしい。今まで()聞いたことか。

- a 何度か b 何度も c 何度

2 何年も会っていない友達を突然訪ねていったら、()驚くことだろう。

- a なんと b どんなに c いくら

3 ついに長年の夢がかなって、彼女はどれほど()ことだろう。

- a 喜びの b よかった c うれしかった

1~6

1 年をとつても夢を()。

- a 持ち続けていたいことだ b 持ち続けていたいものだ c 持ち続けていたいことか

2 いつまでも小さいことでけんかしているのは、実に()。

- a くだらないことだ b くだらないことだろう c くだらないものだ

3 最後の最後に逆転負けしたなんて、どれほど()。

- a 悔しいことか b 悔しいものか c 悔しいものがある

4 迷惑をかけてしまった人たちのことを考えると、今でも()。

- a 心苦しいものだ b 心苦しいことだ c 心苦しいものがある

5 よくもまあ、こんな細かい彫刻が()。

- a できることか b できるものだ c できないものか

もんだい か か
問題(1課～26課)

次の文の()に入れるのに最もよいものを、1・2・3・4から一つ選びなさい。

1 それ、睡眠時間を()やるべき仕事なんですか。

- 1 削ってまで
- 2 削ってさえ
- 3 削ってからして
- 4 削ってなどして

2 こんな不注意な事故は二度と()と心に決めた。

- 1 起こるまい
- 2 起こすまい
- 3 起こりかねない
- 4 起こしかねない

3 真実を知れば彼女が悲しむのはわかっているが、うそをつくことはできない。本当のことを()だろう。

- 1 話さないというわけでもない
- 2 話さないわけがない
- 3 話さないわけではない
- 4 話さないわけにいかない

4 朝から何も食べていないので、おなかが()。今すぐ何か食べたい。

- 1 すいてしまったものだ
- 2 すいてしまったことだ
- 3 すいてたまらない
- 4 すいてはいられない

5 小川さんの作る料理はおいしい()。なにしろプロなんだから。

- 1 にきまっていますよ
- 2 とみえますよ
- 3 ことがありますよ
- 4 のがありますよ

6 社長のやり方を批判しようものなら、会社を()。

- 1 辞めかねない
- 2 辞めさせられかねない
- 3 辞めさせ得る
- 4 辞めさせられ得ない

7 この子はまだ3歳だから、乗車券を()。

- 1 買うべきではありませんね
- 2 買うほどではありませんね
- 3 買わなくてもいいですね
- 4 買わざにはいられませんね

8 まだたっぷり時間があったのだから、あんなに()。

- 1 急ぐことはなかった
- 2 急ぐものではなかった
- 3 急ぐはずがなかった
- 4 急ぐよりほかなかった

9 彼のちょっとした態度だけで自分が嫌われていると思うなんて、()。

- 1 考えすぎるものだ
- 2 考えすぎというものだ
- 3 考えすぎたものだ
- 4 考えすぎというものではない

10 残念だが、これだけ結果が悪ければ、この計画は失敗だと()。

- 1 言うものだ
- 2 言ったところだ
- 3 言わないことはない
- 4 言わざるを得ない

11 若いうちにいろいろなことを経験しておく()。

- 1 にすぎない
- 2 に越したことはない
- 3 に違いない
- 4 にほかならない

12 あんな大工には二度と修理を()。

- 1 たのむものですか
- 2 頼んだものですか
- 3 頼むものがあります
- 4 頼んだことはありません

13 その客のマナーがあまりにひどかったので、()。

- 1 注意するに越したことはなかった
- 2 注意せずじまいだった
- 3 注意することはなかった
- 4 注意せずにはいられなかった

14 留学生には日本語だけでなく、日本の文化や社会のこと()。

- 1 まなぶものだ
- 2 学ばせるものだ
- 3 学びたいものだ
- 4 学んでほしいものだ

15 最近の科学技術の進歩には()。

- 1 驚くべきことがある
- 2 驚くというものだ
- 3 驚くべきものがある
- 4 驚くというものではない

N2の文法形式には、動詞から派生してできたものが少なくありません。その文法形式を学習したことなくとも、元の言葉の意味から類推することができます。

(*はここで初めて学習する文法形式)

元の動詞	文法形式	例	か 課
際する	～に際して	留学に際してはいろいろお世話になりました。	1
あたる	～にあたって	開会にあたって一言ごあいさつ申し上げます。	1
わたる	～にわたって	関東地方の広い範囲にわたって初雪が降った。	4
通じる	～を通じて	インターネットを通じて世界中の情報が得られる。	4
通す	～を通して	彼は一生を通して村のために尽くした。	4
限る	～に限って	あの子に限ってそんなことをするはずがない。	5
関する	～に関して	今回の事件に関して詳しいことがわかりましたか。	7
めぐる	～をめぐって	土地の問題をめぐって両者が対立している。	7
対する	～に対して	お客様に対して丁寧な言葉を使いなさい。	7
応える	～にこたえて	住民の要望にこたえて自転車置き場を設置した。	7
基づく	～に基づいて	法律に基づいて裁判を行う。	8
沿う	～に沿って	プログラムに沿って発表会を行います。	8
従う	～にしたがって	気温の変化にしたがって山の景色が変わる。	9
連れる	～につれて	父は年をとるにつれて頑固になってきた。	9
伴う	～に伴って	地球温暖化に伴って各地で気候が変化している。	9
応じる	～に応じて	ご予算に応じてメニューをご用意いたします。	9
因る・依る・拠る	～によつて	事故によつて新幹線のダイヤが大きく乱れた。	16
(於く) 今は使われない	～において	⇒～の場所や分野、時期などにあることが行われる・ある状態だ。 ①本日A館において就職説明会が行われる。 ②コストダウンはビジネスにおける重要な課題だ。	*
先立つ	～に先立つ	⇒～の前に、それに関連する何かをする。 ①野外実験を行うに先立つて現地調査をした。 ②イベントに先立つパレードは、駅前広場で行われます。	*

練習1 □から適当な動詞を選び、適当な形にして、_____の上に書きなさい。()には助詞を書きなさい。(一つの言葉を1回だけ使います。)

A よる めぐる 際する わたる 沿う つう 通じる かぎ 限る ともな 伴う

- ダム建設問題() 住民が3時間も話し合いをしている。
- この図書館のご利用() は以下のことをお守りください。
- 食生活の変化() 米の消費量が減った。
- この時計は、親子二代() 愛用しているものだ。
- あのメーカー() すぐ壊れるような製品は作らないと思う。
- 書いてある手順() 行えば、この機械の操作はそれほど難しくない。
- 学生たちは地域の人たちとの交流() さまざまなことを学んでいる。
- 地震() 多くの家が壊れた。

B 通す 先立つ 応じる 基づく あたる こたえる 関する 対する

- この学校はキリスト教の精神() 教育が100年も続いています。
- この商品() ご質問がある方は、お問い合わせください。
- 小学校では来月の入学式() 説明会が行われた。
- 社長のやり方() 不満を持っている社員も多い。
- このいすは、お子様の成長() 高さの調節することができます。
- このたびのスミス氏の来日() 歓迎会が行われた。
- その作家は読者の期待() 新しい作品を次々に書いた。
- 彼は在日期間() 常に積極的に国際交流の努力をした。

B 「言う・する」を使った言い方

N2の文法形式には動詞の「言う」「する」を含むものが少なくありません。「言う」「する」は、具体的な動詞の代わりです。

- ・言う→話題に出す・意見を言うなど
- ・する→考える・判断する・仮定するなど

(*はここで初めて学習する文法形式)

文法形式	例	か 課
言う	～といった ケーキやクッキーといったお菓子が大好きだ。	10
	～といえば あ、雪だ。雪といえば、スキー旅行はどうしようか。	13
	～というと 煙というと、ふつう広い土地を想像するだろう。	13
	～といったら 代表的な日本料理といったら、すしやてんぷらだ。	13
	～といつても 料理ができるといつても、簡単なものだけだ。	14
	～からといって 好きだからといって、そればかり食べてはいけない。	14
	～とはいいながら ⇒～ではあるが、実際は予想されることとは違う。 ①わたしは教師(だ)とはいいながら、生徒たちに教えられることの方が多い。 ②彼女は母親になったとはいいながら、子育ては苦手なようだ。	*
	【名】・普通形(ナ形)(だ)・名(だ) +とはいいながら	
する	～からして この映画は題名からして怖そうだ。	4
	～としたら 無人島で過ごすとしたら、何を持っていきますか。	15
	～とすれば 京都を訪れるとすれば、桜の季節がいいと思います。	
	～とすると 彼が犯人ではないとすると、本当の犯人はだれだろう。	
	～にしても 時間がないにしても、連絡ぐらいしてほしい。	15
	～にしろ 何をするにしろ、心を込めて取り組みたい。	
	～にしては この絵は子供がかいたにしてはよくかけている。	19
	～にしたら お母さんにしたら、君のことが心配で注意するのだ。	19
	～にすれば 店にすれば、なるべく安く買い高く売りたいはずだ。	
	～からすると ⇒～から判断すると ①性能からすると、この製品の方が断然いい。 ②医師の立場からいと、この治療方法は勧められない。	*
	【名】 +からいと・からすると	

練習1 □から適当なものを選びなさい。

A [言う]

a とはいいながら b といった c というと d からといって e からいと

1 男女平等が進んだ()、日本ではまだ女性の政治家は少ない。

2 値段()コース料理のほうがお得だ。

3 暑い()、窓を開けたまま寝るのは良くないですよ。

4 15日()来週の水曜日ですね。

5 「はんなり」というのは京都の方言で、明るく上品()意味だ。

B [する]

a にしては b としたら c にしろ d からして e からすると

1 この服はどうもわたしに合わない。色()わたし向きではない。

2 ここは観光地()訪れる人が少ない。

3 先生の言い方()、今度の試験はあまり難しくなさそうだ。

4 先週ほどではない()今週も忙しい。

5 もし普通のサラリーマンになっていた()、今ごろ課長ぐらいになっていたかもしれない。

練習2 適当なものを選びなさい。

1 うちの子はリスとか小鳥()小さい動物が好きです。

a といった b とした c という d とする

2 彼の表情()、仕事はあまりうまく行っていないようだ。

a からといって b からいうと c からとして d からすると

3 この辺りは商店街()閉店している店が多い。

a にしても b にしたら c といつても d といつたら

4 親切のつもりでしたことでも、相手()迷惑ということもある。

a といえば b にしては c にすれば d というと

5 ゆっくり会場を見て回る()、2時間はかかるないだろう。

a にしても b にしては c といえば d としたら

C 古い言葉を使った言い方

N2の文法形式には古い言葉を使ったものがあります。その文法形式を学習したことがなくても、元の言葉の意味がわかれれば意味を類推することができます。

古い言い方	意味	文法形式	例	か 課
～ず	～ない	～もかまわず	ねだん 値段もかまわず買い物する。	11
		～を問わず	この仕事は男女を問わずできる。	11
		～にかかわらず	送料は重さにかかわらず200円だ。	11
		～にもかかわらず	おああめ 大雨にもかかわらずたくさん的人が集まった。	14
		～すじまいだ	れんきょう 連休はどこへも行かずじまいだった。	20
		～ずにはいられない	かわ のどが渴いて水を飲まずにはいられない。	25
		～ざるを得ない	ひょうまつ 週末も働くざるを得ない。	25
べし	～なければならない	～べきだ	今できることは今するべきだ。	23
		～べきではない	じょせい もんねい 女性に年齢を聞くべきではない。	23
まい	～ないだろう	～まい	よく確かめたのだから間違いはあるまい。	22
	～ではあるまいか		このままでは問題は解決しないのであるまいか。	22
	～ないようにしよう	～まい	こんな失敗は二度とするまい。	24
つつ	～ながら	～つつ	しょうらい 将来のことを考えつつ進路を決める。	2
	～ているところ	～つつある	しだい あたた 次第に暖かくなりつつある。	2
	～けれども	～つつ(も)	きけん 危険だと知りつつ近づいた。	14
せよ	しろ	～にせよ	いそが 忙しいにせよ連絡はしなさい。	15

練習1 Aの言葉の意味と合うものをBから選んで線で結びなさい。

- | A | B |
|-------|---------------|
| ①せず | ・ a しなければならない |
| ②するべし | ・ b しない |
| ③するまい | ・ c しないだろう |
| ④しつつ | ・ d しろ |
| ⑤せよ | ・ e しながら |

練習2 ()の中の言葉を適当な形にして、必要なら「の」を加えて_____の上に書きなさい。

- 1 目の前にお年寄りが _____ もかまわず、あの人は優先席に座って漫画を読んでいる。
(立っている)
- 2 旅行先で帽子をなくし、方々探したが、結局 _____ じまいだった。
(見つかる)
- 3 地震の被害を受けた人たちが、1日も早く元の生活に戻れるようにと _____ にはいら
れません。
(願う)
- 4 見ているだけでは状況は _____ まい。
(変わる)
- 5 部屋の片付けをしなければと _____ つつ、時間がたってしまった。
(思う)
- 6 言いたいことがあるなら、はつきり _____ べきだ。
(伝える)
- 7 事情が _____ にせよ、急に仕事を辞められて困る。
(ある)
- 8 今の実力を考えると、合格の可能性は低いと _____ を得ないだろう。
(言う)
- 9 県民スポーツ大会の準備は日ごとに _____ つつある。
(整う)
- 10 この本は、内容が非常に _____ にもかかわらず、よく整理されていてわかりやすい。
(複雑な)
- 11 昨日の大雨で、桜はほとんど _____ ではあるまいか。
(散ってしまう)
- 12 どんな仕事を _____ かにかかわらず、ある程度のコミュニケーション能力は必要だろ
う。
(する)

D 「もの・こと」を使った言い方

N2の文法形式には「もの」「こと」を使った言い方が少なくありません。
 「もの」が含まれる言い方は、話者が感情を込めて述べる場合によく使われます。
 「こと」が含まれる言い方は、感情を強調する場合に使われるほか、いろいろな働きをします。

(*はここで初めて学習する文法形式)

文法形式	例	課
もの	～ものか あいつが時間どおりに来るものか。	12
	～というものではない 安ければいいというものではない。	12
	～ものの 高い着物を買ったものの、着る機会がない。	14
	～とはいいうものの 手術は成功したとはいいうものの、まだ心配だ。	
	～ものなら やれるものならやってみろ。	15
	～(よ)うものなら 台風でも来ようものなら、この小屋は壊れそうだ。	15
	～もので・ものだから 目が悪いもので、よく見えませんでした。	16
	～もの これは食べたくない。嫌いなんだもの。	16
	～ものだ 人間は本来一人では生きられないものだ。	23
	～といいうものだ 仕事を途中で投げ出すのは、無責任といいうものだ。	23
	～ものだ 人の出会いは大切にするものだ。	24
	～ものではない 気軽に人にお金を貸すものではない。	
	～ものか あんな人とはもう一緒に仕事をするものか。	24
	～たいものだ 将来はこんな家に住みたいものだ。	26
	～てほしいものだ 今度こそ実験が成功してほしいものだ。	
	～ものだ 子供のころはこの川で泳いだものだ。	26
	～ものだ 時間が過ぎるのは早いものだ。	26
	～ないもの(だろう)か どうにかして母の病気が治らないものか。	26
	～ものがある 毎日遠くから通勤するのはつらいものがある。	26

こと	～(のこと)となると ～ないことには ～ことだし ～のことだから ～ことだ ～ことはない ～ことだ ～ことだろう ～ことか ～こと	山口さんは山のこととなると目が輝く。 お金がないことには、この計画は進められない。 雨もやんだことだし、ちょっと出かけてこよう。 みち子のことだから、きっと合格できるだろう。 太らないようにするには、夜遅く食べないことだ。 電話で済むから、わざわざ行くことはない。 ともだちいい友達がいるのはありがたいことだ。 この城を作るのに、何年かかったことだろう。 早く寝ろと子供に何回注意したことか。 ⇒「～しなさい・～してはいけない」と指示を出す言い方。 ①【板書】レポートは5日までに提出すること。 ②【立て札】この池では釣りをしないこと。 ❖ 動辞書形/ない形 +こと	13
	～ことなく	⇒～しないで、あることをする・ある状態だ。 ①夏の間も休むことなく、原稿を書き続けた。 ②母は何を言われても怒ることなく、いつもにこにこしていた。	*
	～ことに	⇒ある出来事に対する話者の感想を言う。 ①不思議なことに、真冬なのに桜が咲いた。 ②ありがたいことに、両親は健在です。 ❖ 動た形・イ形 い・ナ形 な +ことに	*
	～ことは～が	⇒「～は事実だが」と前置きしてから、後のこと強調する。 ①この本は高いことは高いが、とても役に立つ。 ②あの映画は見たことは見たが、内容がよくわからなかった。 ❖ 普通形(ナ形だ -な・名だ -な) +ことは +普通形 +が	*
	～ということだ ～とのことだ	⇒伝聞の言い方 ①このレストランでは、野菜はすべて自家製のものを使ってい るということだ。 ②中山さんは今日来られないとのことでした。 ❖ 普通形 +ということだ・とのことだ	*



練習1 ()の中の言葉を適当な形にして、_____の上に書きなさい。

- 1 子供のころ、よくこの公園で _____ ものだ。(遊ぶ)

2 お客様が帰るときは、見えなくなるまで _____ ものですよ。(見送る)
すぐに家の中に _____ ものではありませんよ。(入る)

3 せっかく手に入れた宝物を、そんなに簡単に他人に _____ ものか。(渡す)

4 大切にしていたこの皿が欠けてしまったのは _____ ものがある。(残念だ)

5 旅行の荷物はなるべく少なくしたいとは _____ ものの、いろいろ持つていいくなる。
(思う)

6 わたしは動物アレルギーで、犬や猫の近くに _____ ものなら、たちまちくしゃみが出
始める。(寄る)

7 何にでも _____ ものなら歌手になってみたい。(なる)

8 図書館の中では静かに _____ ほしいものだ。(する)

9 国際化が _____ とはいいうものの、外国人との交流に慣れていない人は多い。(進む)

10 この余っている紙を何かに利用することは _____ ものか。(できる)

11 昼ご飯は _____ ことは _____ が、時間がなかったのでおにぎり一つだけだ。
(食べる)

12 ジョギングを始めてみたが、果たしていつまで _____ ことだろう。(続く)

13 天気も _____ ことだし、散歩にでも行きませんか。(いい)

14 _____ ことに、ケンさんは今日遅刻しないで来た。(珍しい)

15 実際に _____ ことには、そのゲームが面白いかどうかわからない。(やってみる)

16 かおりさんはもう書類は全部 _____ とのことだ。(提出する)

17 好きじゃなかつたら、無理に _____ ことはない。(食べる)

18 会社の近くに住んでいたなら、どんなに通勤が _____ ことか。(楽だ)

19 うわさが本当かどうか知りたければ、直接本人に _____ ことだ。(確かめる)

20 名曲は、いつの時代も _____ ことなく愛される。(変わら)

練習2 「もの」か「こと」を _____ の上に書きなさい。

- 1 【張り紙】部屋に入るときは必ずノックをする _____。

2 何とか締め切りの日を延ばしてもらえない _____ だろうか。

3 この説明は、どうも納得できない _____ がある。

4 困ったときあなたがいてくれて、どんなに心強かつた _____ か。

5 必ず行くと約束した _____ の、実はあまり行きたくない。

6 山本先生の息子さんは、来年大学に入られるという _____ だ。

7 ビデオカメラは持っている _____ は持っているが、ほとんど使っていない。

8 早い _____ で、今年もあと1か月だ。

9 慎のために傘を持っていったが、使う _____ なく持ち帰った。

10 外国語が得意な小川さんの _____ だから、いい仕事が見つかるでしょう。

11 ちょっと今日は急いでいる _____ ですから、お先に失礼します。

12 母は機械の _____ となると、まるでだめだ。

練習3 てきとう 適当なものを選びなさい。えら

E 「わけ・ところ」を使った言い方

N2の文法形式には「わけ」「ところ」を使ったものがあります。整理しておきましょう。

(*はここで初めて学習する文法形式)

文法形式	例	課
わけ	～わけがない こんなに重い物を一人で運べるわけがない。	12
	いつでも電話に出られるわけではない。	12
	パンならどれでも同じというわけではない。	
	今日は試験なので、休むわけにはいかない。	18
	妹の結婚式に出席しないわけにはいかない。	25
	⇒当然そういうことになる。 ①そんなに残業しているんですか。それでは疲れるわけですよ。 ②会費は1人1,500円です。ということは7人で1万500円になるわけですね。 ③産地直送ですか。それで安いというわけですね。	*
	普通形(ナ形)だーなーである・名だーのーなーである) +わけだ 普通形(ナ形)(だ)・名(だ)) +というわけだ	
ところ	～どころではない 連休中も休むどころではなく、毎日残業だ。	12
	～どころか 部屋の中は涼しいどころか、35度もあった。	
	～どころではない 眠くて仕事どころではない。	18
	～たところ メールを送ったところ、すぐに返事が来た。	20
	～ところだった もう少しで車にぶつかるところだった。	20
	～ところから ⇒ある出来事の直接の原因や、判断や決定の根拠を言う。 ①この木は雪がかったように花が咲くところから、「雪柳」という名前がついた。 ②同じ町の出身だとわかったことから、彼女と親しくなった。 ③顔がとてもよく似ていることから、二人は兄弟だとすぐわかった。	*
	普通形(ナ形)だーなーである・名だーである) +ところから・ことから	

練習1 適当なものを見びなさい。

- 日本で就職活動をしなければならないので、今年の夏は国へ()。
 - a 帰るわけにはいかない
 - b 帰らないわけにはいかない
 - c 帰るわけではない
 - d 帰らないわけではない
- 普段は外食が多いが、料理が()。忙しいのだ。
 - a できるわけにはいかない
 - b できないわけにはいかない
 - c できるわけではない
 - d できないわけではない
- ダイエットを始めたが、やせる()逆に太ってしまった。
 - a ところが
 - b どころか
 - c ところで
 - d ところで
- 新聞の広告を見てさっそく商品を注文した()、すぐに商品が送られてきた。
 - a ところで
 - b ところを
 - c ところ
 - d ところが
- 子供の時に1度会っただけの人の顔を()。
 - a 覚えているわけにはいかない
 - b 覚えているわけがない
 - c 覚えていないわけではない
 - d 覚えていないわけだ
- 駅にあと1分遅く着いたら、電車に()。
 - a 乗れないところだった
 - b 乗れるどころではなかった
 - c 乗れないわけだった
 - d 乗れるわけではなかった

練習2 「ところ」か「どころ」か「わけ」を_____の上に書きなさい。

- 前にその本を買ったことをすっかり忘れて、もう一冊買ってしまう_____だった。
- 今は働いていないが、働きたくない_____ではない。
- バスはすいている_____か、超満員だった。
- 琵琶湖の名は、形が琵琶という楽器に似ている_____からつけられた。
- 飛行機は朝早いですが、眠ければ機内で寝てしまえばいい_____ですから、大丈夫です。
- このココア、そんなに砂糖が入っているんですか。道理で甘い_____だ。

F 二つの言葉を組にする言い方・助詞

N2の文法形式には、同じ言葉、対になる言葉を2回重ねて言う表現があります。同じ言葉を重ねるのは、主に例を挙げるものです。また、特別な使い方の助詞も整理しましょう。

(*はここで初めて学習する文法形式)

文法形式	例	課
～やら～やら	四角いものやら丸いものやらいいろいろな形の皿がある。	10
～というか～というか	このクラスはうるさいというかにぎやかというか……。	10
～にしても～にしても	野菜にしても魚にしても、材料は新鮮なほうがいい。	10
～にしろ～にしろ	入院するにしろ通院するにしろ、お金がかかるだろう。	
～にせよ～にせよ	与党にせよ野党にせよ、リーダーは責任が重い。	
～だの～だの	⇒うんざりというニュアンスで例を挙げる。(話し言葉) ①弟の部屋は、紙くずだの空きかんだのでいっぱいだ。 ②隣のうちの人は、ごみの出し方が悪いだの夜の洗濯はだめだの、文句ばかり言う。  +だの	*
～か～ないかのうちに	夜が明けたか明けないかのうちに家を出た。	1
～(よ)うか～まいか	旅行に行こうか行くまいか迷っている。	24

助詞	文法形式	例	課
とは	～とは	留学とは外国で勉強することだ。	13
ぐらい・くらい	～ぐらい・～くらい	わからない言葉ぐらい調べてきなさい。	21
など・なんか・なんて	～など・～なんか・～なんて	医者になんかならなければよかつた。	21
まで	～まで・～までして	この山小屋には電子レンジまである。 借錢までして車を買うですか。	21
として	～として～ない	この寒さには1日として我慢できない。	21
さえ	～さえ	のどが痛くておかゆさえ食べられない。 お金さえあれば、この困難を乗り切れる。	21
のみ	～のみ	⇒限定を表す。(硬い言い方) ①ここから先は、関係者のみ入場可とする。 ②土日のみのアルバイトを探している。 	*

練習1 [] から最も適当な言い方を選び、()の中の言葉を適当な形にして、_____の上に書きなさい。

～か～ないかのうちに ~ (よ)うか～まいか ~ やら～やら
～というか～というか ~ にしても～にしても ~ だの～だの

- 1 この作家の文章は _____ 、とにかく深刻であることは確かだ。
(重い・暗い)
- 2 弟は毎朝 _____ と言って、なかなか起きようとしない。
(頭が痛い・おなかが痛い)
- 3 引っ越したばかりで、_____ 買わなければならない
ものがいろいろある。
(カーテン・机)
- 4 _____ 映画を見るのは楽しい。
(映画館で見る・DVDで見る)
- 5 _____ メールの返事が来た。
(5分たつ・たたない)
- 6 少し高そうな店だったので、_____ しばらく中の様子を
のぞきながら考えていた。
(入る・入らない)

練習2 [] から適当なものを選び、_____ の上に書きなさい。
(一つの言葉を1回だけ使います。)

とは ぐらい など のみ まで さえ として

- 1 交通の便 _____ よければ、この町はもっと観光客が増えると思うのですが……。
- 2 【注意書き】こちらの商品のご注文は、お一人様1点 _____ とさせていただきます。
- 3 大雨が降ると聞いて長靴 _____ 履いていったが、午後は晴れた。
- 4 小学校に上がる前に、自分の名前 _____ は読み書きできたほうがいい。
- 5 わたしはうそ _____ 言っていない。全部本当のことだ。
- 6 一生の仕事 _____ どういうことかをよく考えて、会社を辞めた。
- 7 このボタンは手作りなので、全く同じものは一つ _____ ない。

N2の文法形式は、それぞれに文法的性質を持っていて、文を作るときの制約になります。以下のような文法的性質に気をつけながら学習しましょう。

1 事実が気持ちが入っているか

- a) 後に話者の希望・意向を表す文や働きかけの文が来る
～次第(3課) ～ものなら(15課) ～からには・～以上は・～上は(17課)
～ことだし(17課) ～てでも(21課)
- b) 後に話者の希望・意向を表す文や働きかけの文は来ない
～たとたん(に)(1課) ～(か)と思うと・～(か)と思ったら(1課)
～か～ないかのうちに(1課) ～もかまわず(11課) ～にもかかわらず(14課)
～ものの・～とはいうものの(14課) ～とすると・～となると(15課) ～ものだから(16課)
～おかげだ／～せいだ(16課) ～あまり・あまりの～に(16課) ～だけに(17課)
～ばかりに(17課) ～たところ(20課) ～きり(20課)
- c) 後に推量の文が来る
～(よ)うものなら(15課) ～のことだから(17課)

2 自分か他者か

- a) 一人称が主語の文で使う
～わけにはいかない(18課) ～てしかたがない(25課) ～てならない(25課)
～ないではいられない・～ずにはいられない(25課) ～ないわけに(は)いかない(25課)
～ざるを得ない(25課) ～たいものだ(26課)
- b) 三人称が主語の文で使う
～(か)と思うと・～(か)と思ったら(1課) ～とみえる(22課)

3 プラスイメージかマイナスイメージか

- a) 後に主にマイナスイメージの文が来る、または全体としてマイナスイメージの文になる
～ばかりだ・～一方だ(2課) ～せいだ(16課) ～ばかりに(17課)
～どころではない(18課) ～あげく(20課) ～ずじまいだ(20課) ～かねない(22課)
～おそれがある(22課) ～てならない(25課)
- b) 後に主にプラスイメージの文が来る、または全体としてプラスイメージの文になる
～にかけては(7課) ～おかげだ(16課) ～だけ(のことは)ある(19課)

練習1 どちらか適当な方を選びなさい。

- 1 詳しい情報が入り次第、
 a お知らせいたします。
 b 関係者が知らせてくれた。
- 2 手術を避けられるものなら
 a 避けたいのだが、そうはいかないだろう。
 b ほかの治療方法があるのでないか。
- 3 山川先生が病気だと聞いたからには
 a ぜひお見舞いに行かなくては。
 b あしたお見舞いに行くことにした。
- 4 夕立がやんだかと思ったら、
 a すぐに工事を再開しよう。
 b もう太陽が出てきた。
- 5 営業の仕事が忙しいので、人目もかまわずバスの中で昼ご飯を食べようと思う。
 a 営業の仕事が忙しいらしく、彼は人目もかまわずバスの中で昼ご飯を食べている。
- 6 年末は道路が渋滞するものだから、
 a ふるさとへは電車で行きなさい。
 b ふるさとへは電車で行くことにした。
- 7 いつもとは違うコースをドライブしてみたところ、
 a 珍しい景色を楽しみましょう。
 b 珍しい景色に出会えた。
- 8 泣いている子供を見て、
 a 母は声をかけずにはいられなかった。
 b わたしは声をかけずにはいられなかった。
- 9 わたしもこんなすばらしい花の庭を作つてみたいものだ。
 a 花子さんもこんなすばらしい花の庭を作つてみたいものらしい。
- 10 玄関のチャイムが鳴ったかと思うと、大勢のお客さんが入ってきた。
 a 今日はとても眠かった。夕食を食べ終わつたかと思うとすぐ寝てしまった。
- 11 わたしはどうも風邪を引いたとみえる。熱がある。
 a あの人は風邪を引いているとみえる。さつきからせきばかりしている。
- 12 この報告書だと、また課長に
 a 文句を言われかねない。
 b ほめられかねない。
- 13 右手の指にけがをしたばかりに、
 a パソコンをいつもの速さで打てなかつた。
 b まゆみさんが親切に包帯を巻いてくれた。
- 14 夜、コーヒーを1杯飲んだばかりに、
 a 明け方まで眠れなかつた。
 b 明け方まで試験勉強がよくできた。